

☆ 焼津水産高校相撲部との合同稽古(城北相撲場)

4月17日(日) 10時大雨の降る中、焼津水産高校相撲部員4名(全員2年生)、相撲教室生徒2名(見城2年・望月1年)との合同稽古を開催した。

2時間たっぷり四股、すり足を行い終盤には申し合いを行った。その後、水産高校相撲部顧問の黒田先生と話しをし、今回は静岡顧問の田中先生の了解を得て静岡道場で行う事となった。

(参加者・指導者) 河野・中村・森・川上・大江

☆ わんぱく相撲静岡場所・県こども相撲大会

の参加者募集。又、8月に行われる市民大会の勧誘に、4月12日登呂のほのぼの保育園、西島のふじみ幼稚園、西島のわかき保育園、中村町の市立中村幼稚園の4園を回ったが、面会した4園の園長先生すべてが「いいことですね」と共通した意見だったが、はたして何人の園児が参加してくれるか、楽しみである。結果は5月10日ごろに再度訪問してきます。 大江。

.....

☆ 山中未久からのメッセーが届く!

「下村さん、田中先生始め皆さま」、3月立命館大学を卒業しました。四年間の立命館大学での学生生活を終え、四月より立命館大学スポーツ強化センターで職員として働くことになりました。部活ではコーチ兼プレイヤーとして相撲を続けます。

今までとは環境や、立場も変わり今まで以上に大変な事もあると思いますが、静岡で培ってきた事、大学での学びを活かし、仕事、相撲と共に精一杯に取り組みたいと思います。又、女子相撲も年々競技人口も増え、レベルも上がってきているので、自分自身の競技力向上と共に、後輩の育成にも力を入れていきたいと思っています。そしてもう一度「世界一」を目指します。

静岡に金メダルを持って帰るよう、日々努力に努めたいと思います。応援よろしくお願い致します。

尚、山中と同期で明治大学相撲部で四年間頑張った小沢航大は日成ビルド工業東京生産センター埼玉営業所へ就職。同じく同期の朝日大学相撲部で四年間頑張った、間遠一貴はトヨタカラー愛知に内定した。

(同窓会副会長 下村勝彦)。

静岡 漢声俳句会

乙女らの足の白さや潮干狩り
新築の窓に小振りの幟かな
事三つなせぬ飾いや春の汗
万緑やかすかに聞こゆ滝の音
万緑や傾きかけた茅の家
学帽も昔がたりや葱坊主
散る花や飴切る音の太子堂

岩崎 安次
高橋 瑋
加賀美 幸
原川 芳朗
佐藤 康紀
永田 峰雄
牧田 秀峰

第4回国際女子相撲選手権堺大会(堺市大浜相撲場)

が4月17日(日)開催された。
4回目となるこの大会は、モンゴル・台湾・香港そして、倉沢監督率いるタイ国を含む21チーム、個人5階級に77名が参加し、開催した。

団体戦は、静岡A(松浦美・松浦麻・渡邊七)が昨年決勝で敗れたモンゴルと準々決勝で対戦し、今年もモンゴル勢のパワーの前に一歩及ばず、2年連続入賞を逃した。

個人戦へは8名が出場。まず超軽量級の松浦みな美(焼津港中教諭)が快調に取り進み、決勝で惜敗するも3年ぶりの2位入賞。

軽量級では、山中未久(立命館クラブ)がこの級実力ナンバーワンの力をみせ、立ち合いの厳しさスピードで他を寄せ付けず、3年連続優勝を遂げる。中量級の松浦麻乃(県体協)は、昨年、この大会での膝の怪我で一年間、実力を発揮できなかったが見事に復活し、ベテランらしい相撲で、この級初優勝と2回目の優勝を果たした。

重量級では、渡邊愛海(三島南中)が、準々決勝



ご機嫌の 下村県連会長と
倉沢タイ国監督 右隣りビトゥ・テラサン選手

で優勝した、タイ国のピトウ・テラサン選手に敗れたが、姉の七海（飛龍高）と共に重量級期待の選手である。

無差別級では、3回戦でタイのテラサン選手に敗れた山中が敗者復活戦で鳥井本（日大）に敗れ、3位入賞逸した。

軽量級で、前年山中と優勝を競った野崎舞夏星（立命館大・浜松西高）は、初戦で思わぬ敗退となったが、団体戦では立命館大の先鋒として出場、この大会、大学初優勝に貢献した。

タイ国選手初の2階級制覇・倉沢タイ国監督感激の涙。何と言ってもこの大会のビッグニュースは、タイ国のテラサン選手が、重量級・無差別級の2級を制覇したことである。

過去、団体戦・個人戦と共に、一度の入賞もなかったが、力強い相撲で、日本の山中、上田、稲葉や前年優勝の、モンゴル代表のヒシグ・ドルジ選手の実力者を破つての、堂々の優勝であった。

倉沢タイ国監督へ、お祝いの声を掛けると、顔が真っ赤に涙ぐんでいた。タイ国相撲の歴史への大きな一歩となり、又、他の選手への励みにもなる快挙である。その後静岡で「祝賀会をやるか」と話をしたが、帰りの飛行機の都合もあり、残念だが今回は見送りとなった。試合が終わり帰りの車中から電話をすると、「今、大阪のみなみで選手達と祝いの食事会をしているところだ」と大変嬉しそうな声であった。7月30日のモンゴル・ウランバートル市での世界大会でも、この勢いで頑張つて欲しいと、心からエールを送ります。

【団体戦】

準々決勝 静岡A 1・2 モンゴル

【個人戦】 超軽量級 決勝戦

松浦みな美（焼津市港中教諭）×（寄り倒し）○佐野清香

【軽量級】 決勝戦

山中未久（立命館クラブ）○（押し倒し）×松本 渚

【中量級】 決勝戦

松浦麻乃（県体協）○（寄り切り）×古賀真里菜

【無差別級】 3位決定戦

山中未久 ○（寄り切り）×鳥井本聖奈（日大）

今後の大会を含めて、7月モンゴルで開催される、世界相撲選手権大会の選考基準となるが、今大会の県勢は好スタートをきれたので、世界大会への期待は大きい。（下村勝彦）

☆ 春季高校相撲大会 （金沢大会予選）

4月29日（日）午前10時、富士宮北高相撲場で県内から飛龍高校、富士宮北高校、富岳高校、焼津水産高校、静岡商業高校の5校が参加して開催された。

【団体戦・3人編成】

優勝 飛龍・第2位 富士宮北・第3位 焼津水産
静岡は部員一名の為、出場できなかった。

【個人戦】 無差別級に26名・80kg未満7名・100kg未満9名・100kg以上に10名が参加した。

【無差別級】静岡・小林龍弥 2回戦敗退

静岡個人出場の小林君100kg以上に出場し3位の成績を挙げた。

試合終了後、平成27年度静岡県相撲連盟総会を、開催。下村会長の挨拶、田中事務局長からの決算報告、佐野理事長の報告の後、全理事の異議無し無事終了した。

（尚、団体戦3位までが金沢大会出場決定した。）

（川上・大江・中村武）

☆ 平成27年度 市相連・ちから会 総会開催

スケジュール表通り、5月15日（日）城北相撲場、会議室に於いて、午前10時から審判員技能向上講習会を兼ねて開催した。

冒頭、市相撲連盟川上会長の挨拶、続き、ちから会細倉会長の挨拶、事務局大江より平成27年度事業報告会計森本が欠席の為、事務局大江よりちから会の決算報告、市相撲連盟の決算報告を行い、それぞれの監査人からの報告、事務局大江より平成28年度の事業計画の説明があり、出席者全員異議無しで総会は無事終了。又、川上会長から今後の慶弔見舞金についての提議があり、協議した結果、出席者全員の賛同を得て決定いたしましたので、詳しくは会報と共に送りたいしますので、会員の皆様ご了承お願い致します。

昼食後、平成28年度審判員技能向上講習会を土俵上で開催。県連の上層部を招いての講義、土俵際での対面での審判員の確認、勝った者のガッツポーズの禁止暴言、暴力等の禁止又、底辺拡大に積極的に女子を募集していく事を再確認し、終了。

（出席者）吉永・宮城・岩崎・下村・川上・大江・中村

細倉・中山・河野・村松・中村・森（敬称略）

.....

平成28年度ちから会会費納入誠に有難う御座います。

天野 一・新井正司・加藤忠男・小林伸治・近藤久男

高橋和義・星野 敦・森本浩史・吉永輝夫・中村修二

中村 武・河野晋作・神田孝次・宮城 智・小林勝彦

静岡市相撲連盟へのご寄付誠に有難うございます。

細倉涼太・大江弘文